

大岡の風4月



令和8年4月7日
横浜市立大岡小学校
TEL (711) 0818
FAX (713) 3563

「共に学びを切り開いていく子どもの育成をめざして」

校長 後明 好美

春を迎え桜の花びらが舞い散る校舎に、新学年に進級した子どもたちの元気な声が響きます。令和8年度がスタートしました。今年度より校長として着任いたしました、後明 好美（ごみょう よしみ）です。創立154周年を迎え、地域の皆様と御一緒に子どもたちの育ちを見守り支える大岡小学校伝統の校風を受け継ぎ、子どもたち、地域の皆様のために精一杯努力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学・御進級、おめでとうございます。本日、84名の新入生を迎え、全校児童が607名となりました。子どもたちがこの学び舎に安心して集い、友達や多くの人との関わりの中で学び合い、共感し合い、自分の成長を実感できる学校生活を送ってほしいと願っています。

求め続ける子ども 創り上げる子ども 共に生きる子ども

本校の学校教育目標は、「共に学びを切り開いていく子どもの育成」とうかがいました。右の写真のように目標を具体にする子ども像もあり、ここからは対象に高い関心を持ち、自ら粘り強くよりよい学びを求め続ける姿、自己調整を図りながらよりよい学びを創造していこうとする姿、そして互いのよさを認め支え合いながら、学びを高めていく姿が見えてきます。

校長室にある文献から辿りますと、この学校教育目標や子ども像は2000年にはすでに設定されており、**本校が四半世紀にわたり掲げているものであること**がわかります。大岡の時間（生活科、総合的な学習の時間）を中心に、自分たちのゴールに向かって**学びに前のめりな姿や互いを高め合おうとする大岡の子たちの協働的な姿**は、例年年末に開催される研究発表会にて、市内外の多くの先生方より高く評価されています。

本年度もその伝統の教育を受け継ぎ、子どもたちが人の思いを感じ、相手を思いやる心情を養うことを基盤に、「わたしもできる、もっとやりたい」という気持ちになれる、感動のある日々の授業づくりに励みます。さらに、**子どもたちが自分らしさを発揮して、互いに認め合い、励まし合うことのできる集団づくり**に取り組んでまいります。



校舎ひな壇にある
大岡小学校 子ども像

最後に、この春、本校を離任された、馬渡校長先生はじめ23名の教職員の皆様に感謝を申し上げます。大岡小学校の子どもたちのために、長きにわたり熱心に御指導、御支援をいただき、本当にありがとうございました。子どもたちは、本校をつくり上げてきた教職員の思いと地域の皆様の温かい愛情をしっかりと感じ、優しく、そしてたくましく育っていきます。新しく大岡小学校の一員になった教職員とも力を合わせて、共に学びを切り開いていく子どもの育成をめざして努力してまいりますので、引き続き御理解と御支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。